



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 三谷セキサン株式会社

コード番号 5273 URL <http://www.m-sekisan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三谷 進治

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 増山 憲一

TEL 0776-20-3333

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	14,122	△3.5	1,307	25.7	1,441	18.5	872	38.3
26年3月期第1四半期	14,627	2.2	1,040	△4.7	1,216	4.0	630	△5.7

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,062百万円 (80.8%) 26年3月期第1四半期 587百万円 (80.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	42.54	—
26年3月期第1四半期	30.66	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	57,293	35,037	58.7	1,638.70
26年3月期	57,636	34,298	57.0	1,602.97

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 33,603百万円 26年3月期 32,870百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.50	—	9.50	16.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	7.50	—	8.50	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,000	△4.7	2,400	△1.6	2,500	△4.7	1,500	△2.4	73.09
通期	61,000	△3.1	5,400	△7.8	5,500	△13.2	3,200	△0.2	155.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	24,986,599 株	26年3月期	24,986,599 株
27年3月期1Q	4,480,485 株	26年3月期	4,480,485 株
27年3月期1Q	20,506,114 株	26年3月期1Q	20,522,442 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀による財政・金融政策等により、企業収益や雇用情勢は堅調に推移し、緩やかな回復基調となりました。一方で、消費増税に伴う駆け込み需要の反動や原材料価格・労務費の高騰等、不透明な状況が続いております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は141億22百万円（前年同四半期比3.5%減）、営業利益は貸倒関連費用の減少もあり、13億7百万円（同25.7%増）、経常利益は14億41百万円（同18.5%増）、四半期純利益は8億72百万円（同38.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① コンクリート二次製品関連事業

コンクリート二次製品関連事業につきましては、価格競争の激化等、厳しい経営環境の中で、積極的な営業展開を推進いたしました。その結果、当部門の売上高は、119億58百万円（前年同四半期比5.4%減）となり、営業利益は、12億10百万円（同2.0%増）となりました。

#### ② 情報関連事業

情報関連事業につきましては、売上高は、12億26百万円（前年同四半期比12.4%増）となり、営業利益は、14百万円（前年同四半期は5百万円の営業損失）となりました。

#### ③ その他事業

その他事業につきましては、売上高は、9億38百万円（前年同四半期比5.2%増）となり、営業利益は、2億49百万円（同11.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億42百万円減少し、572億93百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ10億82百万円減少し、222億55百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億39百万円増加し、350億37百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期及び第2四半期（累計）における連結業績予想は、平成26年5月12日に公表しました「平成26年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,914	14,921
受取手形及び売掛金	20,544	17,610
商品及び製品	1,906	2,204
仕掛品	57	123
原材料及び貯蔵品	651	674
その他	552	895
貸倒引当金	△986	△915
流動資産合計	36,640	35,515
固定資産		
有形固定資産	12,263	12,845
土地	5,680	5,680
その他	6,582	7,165
無形固定資産	526	500
投資その他の資産	8,205	8,431
投資有価証券	7,034	7,296
その他	1,203	1,168
貸倒引当金	△32	△32
固定資産合計	20,995	21,778
資産合計	57,636	57,293

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,025	12,112
短期借入金	90	90
未払法人税等	1,598	458
その他	4,394	5,238
流動負債合計	19,109	17,899
固定負債		
長期借入金	360	337
役員退職慰労引当金	461	421
退職給付に係る負債	755	757
その他	2,651	2,839
固定負債合計	4,228	4,356
負債合計	23,338	22,255
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,146	2,146
資本剰余金	1,844	1,844
利益剰余金	27,072	27,635
自己株式	△1,530	△1,530
株主資本合計	29,532	30,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,338	3,508
その他の包括利益累計額合計	3,338	3,508
少数株主持分	1,427	1,434
純資産合計	34,298	35,037
負債純資産合計	57,636	57,293

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	14,627	14,122
売上原価	11,996	11,439
売上総利益	2,630	2,683
販売費及び一般管理費	1,590	1,375
営業利益	1,040	1,307
営業外収益		
受取配当金	54	64
為替差益	105	-
貸倒引当金戻入額	-	71
その他	43	58
営業外収益合計	203	195
営業外費用		
為替差損	-	34
その他	27	26
営業外費用合計	27	61
経常利益	1,216	1,441
特別利益		
その他	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
その他	3	1
特別損失合計	3	1
税金等調整前四半期純利益	1,213	1,440
法人税、住民税及び事業税	723	523
法人税等調整額	△178	25
法人税等合計	544	549
少数株主損益調整前四半期純利益	668	891
少数株主利益	37	19
四半期純利益	630	872

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	668	891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80	170
その他の包括利益合計	△80	170
四半期包括利益	587	1,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	550	1,042
少数株主に係る四半期包括利益	37	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	12,644	1,091	13,735	892	14,627	—	14,627
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	—	2	1,258	1,260	△1,260	—
計	12,646	1,091	13,738	2,150	15,888	△1,260	14,627
セグメント利益	1,186	△5	1,180	282	1,463	△422	1,040

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術提供収入部門、レジャー部門、不動産賃貸収入部門及び環境衛生部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△422百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	11,958	1,226	13,184	938	14,122	—	14,122
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	14	—	14	1,090	1,105	△1,105	—
計	11,972	1,226	13,199	2,028	15,228	△1,105	14,122
セグメント利益	1,210	14	1,224	249	1,473	△165	1,307

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術提供収入部門、レジャー部門、不動産賃貸収入部門及び環境衛生部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△165百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。